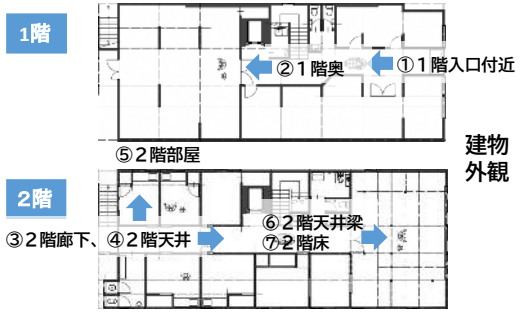
参考：改修工事の様子

建物外観



①１階入口付近

②１階奥

③２階廊下

④２階天井

⑤２階部屋

⑥２階天井梁

⑦２階床

資料１－１：新たな文化施設の整備について

１．整備の目的

- トキワ荘ゆかりの地である南長崎地域では、これまで区と地域とが一体となって、トキワ荘をはじめとするマンガ・アニメ文化によるまちづくりを進めている。令和２年７月には、マンガ・アニメ文化継承の発信拠点として、「トキワ荘マンガミュージアム」を整備し、南長崎地域全体の回遊性の向上に向けて取り組んでいる。
- このような取組を更に発展させ、トキワ荘マンガミュージアムと連携し、地域が一体となって、子どもから大人まで誰もが戦後の豊島区の街並みやマンガ・アニメ文化に触れることができる機会を創出することで、古き良き昭和時代とこれまで育まれてきたマンガ・アニメ文化を次世代に継承することを目的として、「味楽百貨店」内に文化施設を整備する。
- 令和４年度は区制施行90周年にあたるため、これまでの区制のあゆみを体験できるような活用とする。

【味楽百貨店（外観）】

２．味楽百貨店の概要

【建築概要】

施設名称	味楽百貨店
所　在　地	豊島区南長崎３－４－１０
建　設　年	昭和20年代前半
敷地面積	261.25㎡（79.03坪）
床　面　積	412.81㎡（124.88坪）
棟　　数	１棟
構　　造	木造２階建て

【周辺図】

３．整備スケジュール

- 令和３年度　検討委員会の設置、補正予算、整備計画策定、設計委託

検討委員会
○第1回（9月29日）：委員会設置の目的及び施設概要の共有、意見交換
○第2回（10月中旬）：整備基本計画素案の提示、意見交換
○第3回（11月中旬）：修正案の提示、意見交換、大綱の決定（ゾーニング、事業展開等）
○第4回（令和4年2月上旬）：整備基本計画の決定、今後の事業計画について、スケジュール

- 令和４年度　設計委託、内装工事、設置条例、開設準備、施設オープン（11月）

※区制施行90周年記念事業と連携して、令和４年11月開設を目標に検討を進める。

新たな文化施設整備基本計画　骨子（素案）

1．基本方針

古き良き昭和時代とこれまで育まれてきたマンガ・アニメ文化を次世代に継承するため、トキワ荘マンガミュージアムと連携し、地域が一体となって、誰もが戦後の豊島区の街並みやマンガ・アニメ文化に触れることができる機会を創出する。

2．施設のコンセプト

古き良き昭和の雰囲気を感じられるミュージアム

- 古き良き昭和の雰囲気を感じられる機会を幅広い世代に提供するため、昭和20年代に建築された当時の間取りや設備を活かした施設づくりや展示を行う。

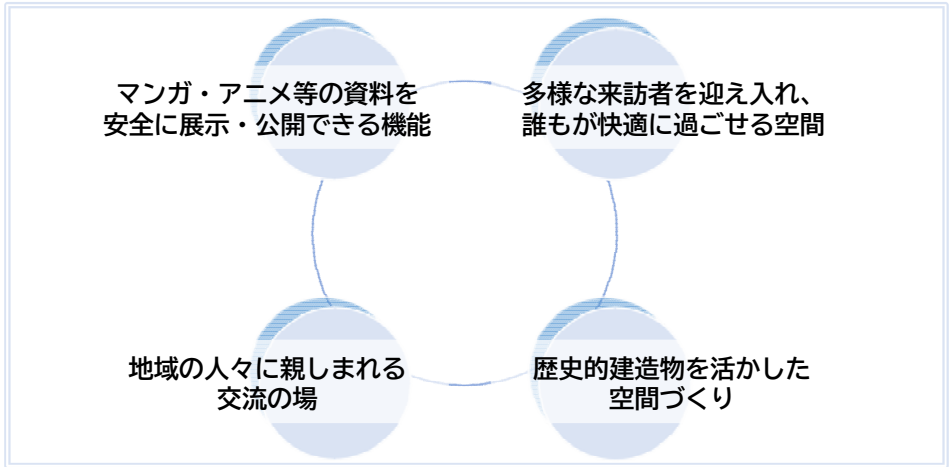
マンガ・アニメ文化をつくり、楽しむアミューズメント施設

- 古き良き昭和の雰囲気を感じられる機会を幅広い世代に提供するため、昭和20年代に建築された当時の間取りや設備を活かした施設づくりや展示を行う。

地域との連携によるにぎわいの創出

- トキワ荘マンガミュージアム、味楽百貨店に入居するマンガ施設、地域の文化団体等との連携により、南長崎地域のにぎわいを創出する。

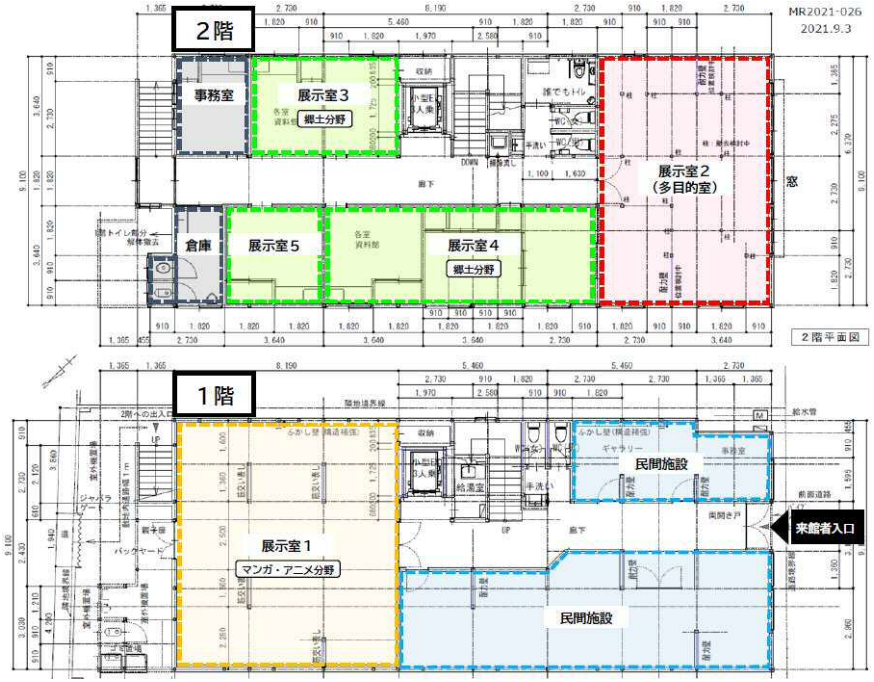
3．整備の方向性



4．ゾーニングイメージ

ゾーン

マンガ・アニメ分野　郷土分野　多目的室



5．事業

展示公開事業

- 昭和時代やマンガ・アニメ文化に関わる幅広いテーマの展示を行う。トキワ荘マンガミュージアムの連携施設として様々な展示を行う。

教育普及事業

- 子どもから大人まで誰もが昭和時代やマンガ・アニメ文化に親しむことができる機会の創出を促進するため、イベントや教室、ワークショップ等を開催する。

情報発信事業

- 施設の認知度を高めるための情報発信を行う。マンガ・アニメ文化や「マンガの聖地としま」について、トキワ荘マンガミュージアムと連携して国内外に向けて発信する。

回遊促進事業

- 南長崎地域全域での回遊やおもてなしの仕組みを構築。マンガ・アニメを目的に池袋を訪れている来街者を南長崎地域へ足を運んでいただける仕組みを構築する。